

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 日

事業所名 第1キッズゆうあい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8			
	2	職員の配置数は適切である	8			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	1		・少し段差のある個所があるものの、利用児童さんが安全で過ごしやすい環境整備を引き続き行います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			・無回答1名
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	1		・アセスメントツールを活用して来年度活用していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1		・曜日によっては(土曜日)全体で決めていない事もありますが全体把握できるように周知していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	1		・平日の支援の中での療育を中心に組み立てていますが、長い時間での活動が行える土曜日長期休暇には平日とは違う視点の支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1		・平日は午後からのミーティングで打ち合わせをできているが、長期休みはできてない事が多い。そのため、ラインワークスを使用し、情報共有していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1		・土曜日が出来ていない事が多い。見発管も休日のため、デイロボに記録を残し、毎週月曜日のミーティング時に振り返りをする。それ以外でも、ラインワークスを活用し情報共有していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1		・デイロボに変更してから、個別記録もよりまとめられるようになった。今後も継続していきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	8			

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	1		・医療的ケアが必要な児童は現在利用していないが、何かあれば連絡ができる訪問看護ステーションが1件有。対象の利用児童の事で気になる事があれば連絡するようにしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	1		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	8			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	2		・無回答2名
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	3		・公園等で小学生くらいの方と同じ遊具を共有したりしての交流はあり。そういった自然な交流から様子を見ていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	6		・松江市では社会福祉審議会を開催していますが委員任命式のため委員としては参加していません。放デイの代表として参加したところから資料等をいただき報告を受けています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8			
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	3		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	3		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	2		・現在検討中です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			
	35	個人情報に十分注意している	8			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8			

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 日

事業所名 第2ジュニアゆうあい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			(無回答)数と広さに関しては問題ないのですが、卓球場が卓球をするにはやや狭いので、できる範囲で活動をしていきます。
	2	職員の配置数は適切である	8			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7		利用者さんの意見なども参考にしています	(無回答)階建ての構造上難しい部分もありますが、できるだけ改善していきたいと思います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			(無回答)日々のミーティングで、話し合いをしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			(無回答)
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7			(無回答)
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			(無回答)
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7			(無回答)

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			(無回答1)	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている					(無回答8) 現在医療的ケアが必要な利用者さんはおられません。ですが、薬の副作用と思われる症状や摂取方法に関しては、保護者様にお願いして処方箋を確認させて頂いたり、相談員、学校の先生と連絡を取らせていただいております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている					(無回答8) 中高生に特化した事業所の為、就学前の情報に関しては共有していません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7				(無回答1) 情報提供の依頼があった場合は、本人と保護者様の了解を得て、担当相談員やサービス事業所へ情報提供しております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4				(無回答4) 島根県東部発達障害者支援センターワークショップの研修などを個人で受けております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3			(無回答3) 今後の必要性も含めて職員で検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している			1		(無回答6) 松江市では社会福祉審議会を開催していますが委員任命式のため委員としては参加していません。放デイの代表として参加したところから資料等をいただき報告を受けています。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8					
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			1		(無回答7) 面談やお電話などでご相談いただいた時に、第2で取り組んでいる方法などはお伝えしています。トレーニングの必要性を感じた場合は、専属の公認心理士さんへ連絡を取り、面談の予約等ですつないでいます。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7				(無回答1)
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3				(無回答5) 就労に関する相談会等の開催、就労見学ツアー等を行いました。また、第2ジュニアでは、本年度、保護者参観日を3回行いました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8				
	35	個人情報に十分注意している	8				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				(無回答1)
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6				(無回答2) 法人として、ゆうあい作品展などを自由に見ただけのようにしております。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している			(無回答8)防犯マニュアルについては、整備中です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			(無回答8)現在食物アレルギーのある利用者様はおられません。そういった場合には指示書に基づき対応させていただきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 1月 31日

事業所名 第3キッズゆうあい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		増築して活動スペースを増やしました。	無回答2名 部屋の使い方を検討していきたい。
	2	職員の配置数は適切である	6			無回答2名 配置について周知していく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	5		無回答2名 構造化を進めていく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			無回答3名 どういった内容で取り組んでいるのかしっかりと伝えていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			無回答2名 新規スタッフへの周知をしていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			無回答2名 新規スタッフへの周知をしていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7			無回答1名 新規スタッフへの周知をしていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			無回答1名 新規スタッフへの周知をしていく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			無回答3名 どういった内容で取り組んでいるのかしっかりと伝えていく。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1		無回答4名 アセスメントツールの活用をしっかりとしていく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			無回答1名 新規スタッフへの周知をしていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			無回答1名 新規スタッフへの周知をしていく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	2		無回答2名 課題の設定や周知をしていく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			無回答2名 新規スタッフへの周知をしていく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	3	共有事項は次の日にミーティングで共有している。	無回答1名 打ち合わせができる体制ではないので気づいた点はメモや共有アプリ等を使用していく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			無回答2名 記録の取り方等検討する。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1	定期的に行っています。	無回答3名 モニタリングの内容等より周知できるようにしていく。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	2	1		無回答5名 ガイドラインの総則の確認を再度スタッフ全員でしていく。	

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		状況の確認を事前に行い、ふさわしい者が参加している。	無回答3名
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2			無回答6名 現時点で受け入れをしていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3		必要に応じておこなっています。	無回答5名
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	1		無回答5名 小学生対象の施設の為機会がありません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	研修をおこなっています。	無回答3名
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		6		無回答2名 機会を作っていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		4		無回答4名 松江市では社会福祉審議会を開催していますが委員任命式のため委員としては参加していません。 放デイの代表として参加したところから資料等をいただき報告を受けています。
保護者への 説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			無回答1名 新規スタッフへの周知をしていく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		3		無回答5名 相談があるときには支援をおこなっていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			無回答4名 スタッフ全員に説明方法の周知していく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			無回答2名 新規スタッフへの周知をしていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		無回答4名 参加しやすい集まりの企画をしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3			無回答5名 あった際には対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			無回答2名 新規スタッフへの周知をしていく。
	35	個人情報に十分注意している	5			無回答3名 再度周知徹底をおこなっていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3			無回答5名 配慮の周知をしていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5		無回答3名 機会を作っていきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	3		無回答3名 再度周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		2か月に1回行っていきます。	無回答1名
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		説明しております。	無回答3名
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1		無回答5名 ファーストアセスメントで情報集収し必要に応じて相談します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			無回答1名 新規スタッフへの周知をしていく。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 日

事業所名 第4ジュニアゆうあい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	4		もう一つ部屋があると余裕をもって活動できるのではないか
	2	職員の配置数は適切である	4	4		1人足りない日が多い
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	4		昔からの建物の為段差はあるが活動に支障があるわけではない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			無回答!
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	1		無回答!
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			無回答!
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		無回答!
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			無回答!
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7			無回答!

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8			学校の送迎時に確認を行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	2			無回答2
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2			無回答2
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6				無回答2
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1			無回答3
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6			無回答1
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	3			松江市では社会福祉審議会を開催していますが委員任命式のため委員としては参加していません。放デイの代表として参加したところから資料等をいただき報告を受けています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8				
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	4			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7				無回答1
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7				無回答1
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8				
	35	個人情報に十分注意している	8				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1			無回答1

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1		無回答1
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8			